[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-001

国立国会図書館

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-002
国立国会図書館

シテ詞

水横に作者ハ鞍馬乃奥僧正の
谷に住居けるを僧よそ以ハ扨も
當山にをいて此見所より承及
作者立越侍所なりし未来をも
祈りや此春日 シカシ 八ヶ程も鞍馬乃
清寺に御ゆ画中夫小さい扨も
當山にしをいて毎年兼児落

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-003
国立国会図書館

鞍馬の山野うち横ぎ折枝折を
志家庵小さくだにも雨よりし咲
ほとゝ見ず木陰に次居て明せく
たゞ我なりめせ　明ゝ小中作
あまに小家僧乃渡里は是ハ在此
稚務なる家老にて作返さうける
小さく作　中詞　志りしまぎ可かり

此法坐安とやり源平両家乃
童形を乃名法座は小さやまを
家人ハ然家へかゝれは志まき世
又家猿小中ゝ人をえらひ
中に似て以男等を明日さう
法論ん人はまぎて此所を
法たちあらふけるりてゝ

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-004
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

シカシ
しかしく〳〵う我そば
咲あるお俗をし
ましゐ（キ）しかしく
あゝぬりるそ
こ
人をなそそ
しる所ろせをいば
わ我まんぬを

ゆもをぼ
こ
本当は大当多
こ
うる人くか（ウカ）しかし
こ
宝日お宝ぼ乃
詞
ろ我さんよ
痛ソや近う
詞
思ひようやや

たくたくたくた

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-006
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-007 国立国会図書館

なんは母こゝ者ざらうた咲へ来に
慈痛りし所法事や　上月　松風兼乃
語とひてぐく雪と降雨となわ
裏横雲にさり無くた腸を所望
りや心可こゝ所気をやゞ女を殘れ
花所何たわ種たあこえてよそ
をう幾奥を蔵る乃山道所を楽

知へなほ所ゝ画へを行へや
扨も此程法付して尺努口法所
出所乃あ所附いで雲太子高旅所
初様比良や横川所生様菩野初
衛の出所を見殘れ方もあらた
こゝ者　ウシワカ上　さ所りしても此りな所
人小まりしまをたぶ所ゝさ急

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-008
国立国会図書館

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-009
国立国会図書館

あくしの山様だやゝのまわ者南
いてくるゝの所　持是ハ鞍馬乃
奥僧正の谷よゞ年経てゐめ家
大天狗なるを　先清僧乃天狗ハ
だまくそ鞍馬小は　表山乃
世前坊　四州ノ　白峯坊
和様坊犬山乃伯耆坊　飯縄乃

三郎富士太郎犬峯の祿鬼の
一堂葛城高野よりさもまし
遠去よ我いそハ　比良　横川
如意の嶽　彩怪高旅乃こゝに
ゐまてゝ人乃たゝめ小はあるこゝ山
霞なたあひき雲と成て　月ハ
鞍馬乃僧正の　谷に満く岩を

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-010
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-011 国立国会図書館

黄石公に此一大事我お侍れ
ぎ阿馬上すべきあひたわしま
なるとも志ゝわり無だ乃響我
おとしぶる張良あ所響此清て
そうをとらせ此ふやすしれハ
思ひしかと我響をえてたれ
又其後前所とも上すべ

り逢たわしまて度ハ左右落
雷を落志やあ以る張良あ乃響
取てたりをとらと云（トカル）猶安しれ
思ひしの其ぶし此一大事我
お侍れる上ハ此思落る雷を
我何此清て　上月　張良雷をまとけ
清ぐ馬乃り逢たる石公に

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-012
国立国会図書館

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-013
国立国会図書館

国立国会図書館

[謡本] 鞍馬天狗 1冊 WA7- 030-014

国立国会図書館

[謡本] 鞍馬天狗　1冊　WA7-　030-015

国立国会図書館